

このまちのにぎわい このまちの魅力

威勢のいい掛け声が響く祭り、軒先に並ぶ色とりどりの野菜、歴史を感じさせる建造物など…人と自然を感じ、互いのきずなを大切にするのが、このまちの魅力の一つ。

EVENT



市民みんなのまつり

毎年11月に開催される商工祭と農業祭をあわせて一大イベント。東久留米音頭、野菜の宝船、御輿など、2日間にわたり会場がにぎやかな声に包まれます。



南沢獅子舞

4年に1度演じられる伝統芸能。獅子が笛や太鼓に合わせて勇壮に舞います。市指定の無形民俗文化財にもなっています。



環境フェスティバル

毎年6月に行われる市内最大規模の参加型・体験型の環境イベント。タイヤボートを川に浮かべる「トムソーヤの川下り」が人気です。



七福神めぐり

宝泉寺、多聞寺、米津寺、大園寺、浄牧院の市内5カ所の寺院を歩いてめぐる新年開運ウォーキング。市指定有形民俗文化財の地藏菩薩（宝泉寺内）や市内最古の庚申塔（大園寺内）も見応えがあります。

FOOD

特産品

市内で栽培された柳久保小麦を使ったかりんとう、うどん、パン、ラーメン、ご当地グルメ「煮いだんご」などの商品が多数。特産品として市民に愛されています。



MARKET



農産物直売所

市内に80カ所以上点在する農家の直売所。採れたての野菜や果物、花が購入できます。左ののぼりが目印です。場所や営業時間は、無料で配布している「農さんぼマップ」をチェック。



SPOT



自由学園

独自の一貫教育を行う「学校法人自由学園」。昭和6年(1931年)に建築の「初等部食堂」をはじめ、広大な敷地内の建造物の数々は「東京都選定歴史的建造物」に選定されています。「しのみ茶寮」のカフェではショップでパンやクッキーなども購入できます。
※通常、建物の見学は受け付けておりません。公開行事などの機会に訪問ください。



村野家住宅(顧想園)

平成23年(2011年)に国の登録有形文化財に登録。顧想園という呼称は国木田独歩の随筆「武蔵野」の一節から。／柳窪4丁目15番(東久留米駅西口からバス15分、下車徒歩約10分) ※通常は非公開です。例年、春秋に特別見学会を実施。

柳久保小麦

嘉永3年(1850年)、現在の柳窪に住んでいた奥住又右衛門が、旅先から持ち帰った小麦の種を品種改良し生まれたと言われていいます。丈が高く太いのが特徴で、粘りが強く、香りや風味に優れていたため、うどん用の小麦として評判になりました。一方、丈が高い分、倒れやすく量産が困難なため、戦時中の食糧増産施策により1940年代に姿を消し、「幻の小麦」となりました。しかし、昭和63年(1988年)、又右衛門のご子孫の熱意により見事復活を果たし、伝統小麦を守り継ぐため、市内の農業者が協力して現在も栽培を続けています。



東京都
第1位

作付
述べ面積

4ha

収穫量

8t

※柳久保小麦を含む
市内の小麦。